

会 議 録

会議名称	第6回 豊岡市新文化会館整備基本構想・基本計画策定委員会
日 時	2019年7月23日（火） 13：30～15：35
会 場	豊岡市役所 庁議室（3階）
出席者	〔委員〕 藤野委員長、田村副委員長、杉山委員、碓井委員、平岡委員、赤澤委員、樋口委員、與田委員、木村委員、宮下委員、大西委員 〔事務局〕 桑井地域コミュニティ振興部参事、櫻田新文化会館整備推進室長、米田文化振興課長、田中係長、真島 (株)シアターワークショップ 伊東、佐藤、阿武
欠席者	〔委員〕 平田委員
議題等	1 開会（あいさつ） 2 前回委員会のまとめ 3 協議事項 （1）第2回市民ワークショップの結果について （2）建設地における施設配置等について （3）施設規模及び施設構成（諸室等）について （4）その他（新文化会館整備基本計画シンポジウムの開催について） 4 その他 5 閉会
会議資料	・豊岡市新文化会館整備基本構想・基本計画策定委員会次第 ・豊岡市新文化会館整備基本構想・基本計画策定委員会（第6回）資料 ・豊岡市新文化会館整備基本構想・基本計画策定委員会参考資料 ・施設配置の検討【会議終了後回収】
次回会議	2019年10月16日（水）

〈審議結果は次のとおり〉

1 開 会（あいさつ）〔田村副委員長〕

前回の委員会では、建設地が決定した。今回は色々な動きがある会議になるかと思う。今日は、第2回市民ワークショップの結果、建設地における施設配置、施設規模及び構成、シンポジウムの開催について話し合っていくので、活発な意見をお願いしたい。

2 前回委員会のまとめ

第5回策定委員会において、委員から出された意見等の確認

3 協議事項

(1) 第2回市民ワークショップの結果について

○ 第2回市民ワークショップの結果について報告

【質疑応答・意見交換】

発言者	意 見 等
委員 事務局 (市)	・参加した高校生の所属等はどのようなものか。 ・第2回市民ワークショップには高校生の参加はなかった。第3回は3名が参加予定。
委員 事務局 (TWS)	・ワークショップの結果はどのように活用するのか。 ・市民が提案した配置の理由、考え方を把握することが重要。市民の要望を受け止め、計画に取り入れていきたいと考えている。
委員	・市民の案を見ると、大ホールと多目的ホールの位置が近く、サントリーホールのような配置だと感じた。共用部分とホワイエを一体にすることで豪華な空間となり、様々な相乗効果が期待できることから、このような形式も良いのではないかと思った。

(2) 建設地における施設配置等について

○ 建設地における施設配置等について、資料に沿って説明

【質疑応答・意見交換】

発言者	意 見 等
委員 事務局 (TWS)	・舞台サイズのイメージが湧かないが。 ・現市民会館のホールの舞台は、間口が17m、幅が30.2m、奥行10.3m（資料2(P20)参照）。奥行は舞台端から10.3mとなっている。舞台端が緞帳の位置であり、道具等を飾れる範囲はこれよりも奥となる。そのため、舞台を有効に使える範囲は10.3mよりも狭い。
委員	・大ホール用の楽屋と多目的ホール用の楽屋を同じ部屋にすると、セキュリティの問題が生じ、運用も困難となる。大楽屋が、パーティションを用いることで中楽屋としても使用できると良い。また、大楽屋はプライバシーが配慮されないことが多いので、部屋数の確保を優先する方が良い。多目的ホールの楽屋に関しては、会議室を楽屋として使用するのが良い。
事務局 (TWS)	・ホワイエは、岐阜のサランカホールのように天井を高くした方が、豪華でアーティスティックな空間になる。予算の都合もあると思うが、検討してほしい。 ・大ホール用の楽屋と多目的ホール用の楽屋を併用してしまうと、ホールの運営の両立が困難となるため、各ホール専用の楽屋は確保した方がよい。ホワイエの空間については、東京文化会館のように上階に吹き抜けを設け、ボリューム感で空間の一体感を創出するデザインも考えられる。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・配置案3のように、舞台が南側に配置されていると違和感がある。感覚として、配置案1、2のような配置が自然に感じる。こうした方位感覚は、演者や技術スタッフにとっては大切である。 ・楽屋については、大ホールと多目的ホールで分けた方が良い。 ・配置案3は、創造活動部門と交流部門の空間が広く取れている点は非常に良い。中学校側、体育館側双方の環境に開かれることで、地域との繋がりを持つことは、これからの時代に必要な観点であると思う。演劇は、他のジャンルとの結びつきが弱いと感じる。演劇等のパフォーマンスアートは、社会に対して開かれ、異なるジャンル同士で繋がるのが重要。ファッションショーやDJイベント、観客も参加できるようなダンスイベント等を行うホールは、今後ますます増えると思われる。 ・このような観点から、配置案1での舞台の配置を東側にずらして、創造活動部門と交流部門を広げるのが良いと思う。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・都心やヨーロッパでは、狭い敷地に建てられたホールが多い。ベルリンフィルハーモニーホールでは、1階席の下がホワイエになっている。舞台と客席のレベル差は5m程度なので、その傾斜の下をホワイエとして使えないか。
事務局 (TWS)	<ul style="list-style-type: none"> ・勾配が上がることで生まれる、1階席の下の空間まで、ホワイエを拡張することは可能。
委員長 事務局 (TWS)	<ul style="list-style-type: none"> ・フライタワーの高さと客席の高さを合わせることは可能か。 ・それは難しい。舞台レベルが上がると搬入ヤードの高さも上がるため、搬入が困難になる。全体の高さを上げることは難しい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や障害者の利用を考慮し、エレベーターやスロープの設置は可能か。
事務局 (TWS)	<ul style="list-style-type: none"> ・設置を検討している。最近ではエスカレーターを設置するホールもあるが、そこまでの対応は難しいかと思われる。以前は、ホールの車椅子席の設置は1か所で良いと規定されていたが、現在は、1階席の前方と後方に設置することが求められてきている。さらには、観客が立ち上がった際に、車椅子の人が舞台を見られなくなってしまうことがないよう、2階にも車椅子席を設け、そのためのエレベーターを設置する必要性も考えられている。そのようなことまで、配慮していきたいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の配置は、3案とも建物の東側を検討しているのか。何台程度止められるのか。
事務局 (TWS)	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の東側を検討している。50～100台程度止められる。体育館の駐車場との併用もありえるが、催し物が重なることが懸念される。駐車場を広げるために建物を西側に寄せると、その分創造活動部門や交流部門のスペースは狭くなり、中庭等の緑を設けることも難しくなる。
委員 事務局 (市)	<ul style="list-style-type: none"> ・休日は市役所職員駐車場を使用することも考えられるのではないか。 ・市役所の職員駐車場は、70～80台程度止められる駐車場と、180台程度止められる駐車場がある。
事務局 (TWS)	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地内に十分な台数を止められる駐車場を設けることは、敷地面積の都合上難しい。他の駐車場を活用することが必要。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・総合体育館の正面の広い空間は、残さなければならないのか。この空間がもったいないと日頃から感じている。
事務局 (市)	<ul style="list-style-type: none"> ・建物正面は、スポーツのウォーミングアップを行うスペースや、中高生団体の集合場所として使用されているが、検討することは必要だと考えている。

委員事務局 (市)	<ul style="list-style-type: none"> ・現市民会館の駐車場はどれ程度停められるのか。 ・80～100台程度。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・車以外の移動手段がないことが、但馬の地域性。現存の駐車場を使用するという工夫は必要だと感じる。
委員事務局 (TWS)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者がバスで来館する際、アプローチのスペースはあるか。 ・バスの乗降スペースの確保や、車椅子の人が雨に濡れずにエントランスまで行けるような工夫を行うことは必要。さらには、車での送り迎えのためのスペースも必要だと考えられる。詳細は今後検討する。
委員事務局 (市)	<ul style="list-style-type: none"> ・南中学校の駐車場スペースを活用できないのか。 ・南中学校の用地を使用することは難しい状況。敷地の中で収めるよう、検討を進めている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・現市民会館の催事の際は、総合体育館の駐車場や、その他の空いたスペースが駐車スペースとして使用されている。ただ、体育館の駐車場は、原則として体育館利用者以外の駐車は禁止されている。また、中学校の教師用の駐車場についても、文化会館の利用者が駐車することが許容されるのか、疑問を感じる。現市民会館の跡地を活用するなどして、専用駐車場をきちんと確保する必要があると考える。
委員事務局 (TWS)	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の上階に駐車場を設けることは可能か。 ・ホールの高さまで車で上がることは屋上へのスロープの設置場所の問題もあり困難。遮音の問題や、建設コストが上がることを考慮すると難しい。
事務局 (市)	<ul style="list-style-type: none"> ・専用駐車場を敷地内に確保することは難しい状況。他の駐車場を活用することで、施設の運用を図りたいと考えている。
事務局 (TWS)	<ul style="list-style-type: none"> ・主催者が楽器等の荷物を搬入して留置きをする駐車スペースや障害者の駐車スペースは、優先的に確保する必要がある。専用駐車場以外を活用している事例の中には、地元の商店街と連携し、施設から離れた場所に駐車した人に店の商品券を提供する取り組みを行うところもある。施設内に十分な駐車場を設けることは物理的に難しいため、そのような工夫をしながら対応する必要がある。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・現市民会館では、1000人規模の催事が行われた際、駐車場はどのように対応がされているのか。
事務局 (市)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民会館の駐車場のほか、市役所職員の駐車場、ウェルストーク豊岡の駐車場等で対応している。また場合によっては、メモリアルホールゆうなぎの駐車場を借用している。現状は、それらの駐車場で賄えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地内に十分な駐車場を確保できるという前提で話が進んでいるものだと考えていた。但馬の大半の人々が交通弱者であるため、十分な駐車場がない会館の建設を疑問視する意見が寄せられると思われる。事務局には、代替策を真剣に考えてほしい。
委員事務局 (市)	<ul style="list-style-type: none"> ・現市民会館を解体し、その跡地を駐車場にする構想はないのか。 ・現市民会館跡地の使い方については、今後検討を進めていく。 ・敷地内に十分な駐車場を設けられることが一番望ましいことだとは認識しているが、その条件を満たす用地として考えられるのは、出石町や但東町のような車以外でのアクセスが難しい場所になってしまう。車でもバスでもアクセスが可能な場所として、現状の敷地を選定した。建物から近い場所に駐車場を設けられないか、検討を進めていく。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の問題については、車で来館する人ばかりではないこと、市内

委員 事務局 (市)	<p>では現建設候補地以上の適地は難しいということで議論を進めてきた。現候補地にターゲットを絞ったうえで駐車場の確保を段階的に考えていくことになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局には他の所管課と連携し、総合体育館や中学校などが集まっているこのゾーン全体をよくするために動いてほしい。 ・駐車場の管理方法も含め、今後関係課と協議を進めていく。
------------------	---

(3) 施設規模及び施設構成（諸室等）について

○ 施設規模及び施設構成（諸室等）について、資料に沿って説明

【質疑応答・意見交換】

発言者	意見等
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ホワイエとロビー部分を連携させ、区切らずに使用することも考えられる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・現市民会館はホールと管理部門が別棟になっている。新文化会館は1階建てで検討しているのか。
事務局 (TWS)	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的ホールの天井高は2階層以上の高さになる。この高さに合わせるなどそれ以外の諸室の階数をどうするかは、検討の余地がある。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・女性用のトイレを3割増やすなど、極端な計画を行ってもよいのではないかと思う。また、管理運営部門については、非文化的な空間とならないように、開放性を持たせるなどの新しい試みが必要。
事務局 (TWS)	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパでは、トイレを男女共用にする事例が見られるようになった。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・可動間仕切りによって、トイレの男女の割り振りをイベントごとに変えられる事例も存在する。管理運営部門については先ほどの委員の提案のとおりで、日本の事務室は蝸壺型で閉鎖的な空間となる傾向がある。イベントの際に、来館者が職員に話しかけやすいような、開かれた事務室が望まれる。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所は市民プラザのようなホワイエとつながっているイメージが良い。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台が大きいのは非常に良い。演劇祭の時等は、まつもと市民芸術館のように、舞台上に仮設の客席を設けられると良い。客席を可動にする必要はない。前方の一部だけ取り外せるようにして、平土間を拡張したり、オーケストラピットを埋めたりするイメージである。反射板は、可動の方が良い。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ホワイエとロビーについては、両方を繋げてオープンなスペースとすることで、多目的ホールとも連動させて、DJイベントや地域の盆踊り等のイベントを行うことが考えられる。大ホールを平土間形式で使用するよりも、ホール前の空間をイベントスペースとして活用できる方が良い。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・重ね使いの事例としては、知立市の劇場施設で、和室が多目的ホールの楽屋として使用される例がある。和室の重ね使いも考えられるのではないかと思う。
事務局 (TWS)	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の配置案でも、多目的ホール周辺の部屋を楽屋として使用するイメージで検討している。また、第2回市民ワークショップでも、多目的ホールと展示室を隣接させ、間の壁を可動にすることで、一体的に使用できるようにするという案が出た。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的ホール等でもピアノを使用することが考えられるが、ピアノ庫

委員	はどの辺りに配置するのがよいか。
事務局 (TWS)	・階段がなく廊下幅が広ければ、キャスターで転がして移動できるため、ホールから離れた場所でも問題はない。
委員長	・大ホールの中通路と舞台、ホワイエ、多目的ホールのレベルを合わせれば、移動可能。また、ピアノは温度差の影響を受けやすいため、外壁に面さない場所に配置するのが良い。
事務局 (TWS)	・現市民会館の大会議室のような、200㎡規模の部屋は必要か。
委員	・現市民会館の大会議室は、稼働率が高いのか。
委員	・高い。
委員	・その部屋にグランドピアノが置かれている。
委員	・大会議室の代替として、3階のギャラリーを使用することもある。
委員	・配置案の大練習室と中練習室の間を可動間仕切りにして、一体的に使えるようにするのが良いのではないか。
事務局 (TWS)	・可動間仕切りにすると、遮音性能は下がる。
委員	・多目的ホールを、現市民会館の大会議室のように使用すれば良いのではないか。
事務局 (TWS)	・面積が大きくなることと、料金が高くなることが懸念される。
副委員長	・大会議室の稼働率が高いが、利用内訳を見ると、人数が多くなっても使用されていることがある。利用人数や目的が、部屋の性質に見合っているのかどうか、確認が必要。
委員	・2階席が舞台方向に大きくせり出している方が舞台を見やすいが、専門的にはどうか。
事務局 (TWS)	・1階席の奥の人に舞台の音が届きづらくなるため、音楽系の演目を重視する場合は、2階席はせり出さない方が良い。

(4) その他

○ 新文化会館整備基本計画シンポジウムの開催について説明

【質疑応答・意見交換】

発言者	意見等
委員 事務局 (市)	・具体的にはどのような内容か。 ・高校生を含めた市民ワークショップ参加者の発表や、パネルディスカッションを予定している。

4 その他〔事務局〕

次回の委員会を2019年10月16日(水)午後1時30分から市役所3階の庁議室で開催

5 閉会(あいさつ)〔田村副委員長〕

駐車場について様々な意見が出た。現時点では少ないと感じるが、施設が何十年も使用されることを考慮すると、豊岡市のICT化の進み方によって、駐車場がそれほど必要ない可能性がある。施設の姿が具体化してきて、とても楽しいホールができそうである。